



ごみ減量・リサイクル  
推進啓発キャラクター  
メビウスちゃん



●編集・発行 仙台市環境局家庭ごみ減量課  
●電話 214-8226

# あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

- 仙台市指定ごみ袋のデザインがかわります・・・・・・・・・・1P
- 製品プラスチック分別収集開始から1年 資源化量が約10%増加しました！・・2P
- 仙台市環境局からのお知らせ・・・・・・・・・・3P
- ワケルくんの五つ星☆集積所診断・・・・・・・・・・4P

## 仙台市指定ごみ袋のデザインがかわります

家庭ごみ指定袋とプラスチック資源指定袋をユニバーサルデザイン化し、色による区別が困難な方や、日本語を母語としない方へ配慮した表示に一新します。



- 家庭ごみ指定袋の色が『少し青みかかった緑色』になります
- 家庭ごみはワケルくん、プラスチックはワケ猫ちゃんが目印です
- 外国語表記を5言語に増やしました
- 指定袋の二次元コードから仙台市ホームページ「資源とごみの分け方・出し方」にアクセスできます
- 文字は小さくても読みやすい「UDフォント」を使用し、ごみ袋の種類や価格、サイズの表記を大きくしました



- 販売価格に変更はありません
- 旧デザインの指定袋も引き続き使用できます

新しいデザインの指定袋は、旧デザインの指定袋の在庫がなくなり次第、順次販売されます。

問：家庭ごみ減量課 214-8226



令和6年度募集案内

ごみの分別状況や集積所の管理状況を環境局職員がプロの目で診断し、優秀な成績を挙げた集積所は「五つ星集積所」として認定します。

診断の結果、栄えある五つ星に認定された集積所に対し、認定証と併せて、清掃用具（ほうき、ちりとり）を贈呈いたします。

「うちの集積所は掃除が行き届いていて、ごみの出し方にも自信あり！」という団体は、ぜひ診断の申し込みをお願いします。

- 対象/町内会等 各区10団体程度〔先着〕 1団体集積所3カ所まで
- 申し込み期間/11月29日（金）まで
- 申し込み先/各区の環境事業所へお電話ください



青葉環境事業所：277-5300 宮城野環境事業所：236-5300 若林環境事業所：289-2051  
 太白環境事業所：248-5300 泉環境事業所：773-5300

## 令和5年度は10町内会28集積所で五つ星集積所を認定！

- 【五つ星認定を受けた町内会の皆さまの声】
- 集積所の清掃は当番制で住民が行い、その管理は生活環境部が中心となって行い集積所周辺をきれいにしておく様になっています。たまに、時間を守らない人や粗大ごみを出す人がいますが、それに気が付いた人が部員や班長に報告し解決しています。今後も住民同士協力し合い「仲良く楽しく元気よく」をモットーに、集積所を含め環境の整備に努めてまいります。
  - この度の五つ星表彰については、クリーン仙台推進員・メイトさんなどの衛生担当の方々の多大なるご協力によるもので大変感謝しております。最近では住民の方々についても、ごみの出し方について意識して頂いており良好な状態で管理出来ていると思います。表彰頂いた集積所はこれからも維持できるよう努めますので、ご協力よろしくお願ひします。
  - 当町内会はこの五つ星集積所診断に合わせて、11月を「ごみ集積所美化強化月間」に設定し、町内55ヶ所のごみ集積所の美化を町内全体で取り組んでおります。今回の受賞の喜びを糧に、自分たちの地域の美化と快適な生活環境の維持に取り組んで参ります。





問：環境共生課 214-0013



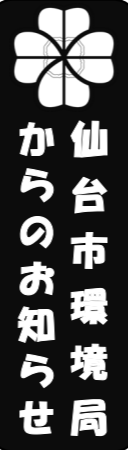
↑ツキノワグマ  
対策のページは  
こちらから



◆夏のクマに注意！  
夏は山中に餌が少なく、クマの行動範囲が住宅地付近まで広がることがあります。また、クマは雑食のため、生ごみに引き寄せられることもありますので、屋外に長時間生ごみを放置することは避け、ごみを出すときは臭いがもれないよう気を付けましょう。

クマは、早朝や夕方に活発に活動します。目撃情報のある地域では、朝のこみ出し時や登山やハイキング等にお出かけの際は、鈴やラジオを携帯しましょう。万が一クマに出会った場合には慌てず、向き合ったままゆっくり後退してください。

なお、クマに関する情報は市ホームページ（サイト内検索で「ツキノワグマ対策」と検索）をご覧ください。



### ご家庭の脱炭素を支援しています

本市では、脱炭素都市の実現に向け、ご家庭における地球温暖化対策につながる取り組みに対して、様々な補助制度や支援などを実施しています。



補助事業・キャンペーン等	事業概要
せんだい健幸省エネ住宅補助金	おうちを新築・全体改修・部分改修する方向けに断熱工事等の費用の一部を助成する補助制度
熱利用システム導入支援補助金	家庭用燃料電池（エネファーム）、太陽熱利用システム、地中熱利用システムを導入する方向けに費用の一部を助成する補助制度
V2H導入支援補助金	電気自動車等への充電と電気自動車等から住宅に電力を供給できるV2Hシステムを導入する方向けに費用の一部を助成する補助制度
住宅用初期費用ゼロ太陽光発電システム導入支援	月々の電気代と変わらないサービス料金を支払うことで、高額な初期費用なしで太陽光発電システムを導入可能。市から事業者への補助により利用者の負担を軽減する制度
太陽光パネル・蓄電池の共同購入	太陽光パネルや蓄電池の購入希望者を募り共同購入することで、市場価格より低価格で購入できる制度
省エネ家電買い替えキャンペーン	市内の店舗で省エネ性能が高い家電への買い替えを行った方に、抽選で景品が当たるキャンペーン

各種、補助上限額や対象期間などがあります。詳しくは、市ホームページ「おうちのエコ・トク」 → をご覧いただくか、下記へお問い合わせください。



問：脱炭素政策課 214-8682

## 製品プラスチック分別収集開始から1年 資源化量が約10%増加しました！

仙台市では、他の政令市に先駆けて令和5年4月より、ハンガー等の製品プラスチックの分別収集を実施しており、令和6年4月をもって開始から1年を迎えました。

市民の皆さまによる分別のご協力により、令和5年度におけるプラスチックの資源化量は前年度に比べて約10%増加しました。

しかしながら家庭ごみの中には、まだプラスチック資源が多く含まれています。プラスチックは便利で生活に役立つ素材だからこそ、「捨てる」のではなくて「生かす」という意識を持っていただき、資源を無駄にしないよう一層の分別・リサイクルにご協力をお願いします。



### 1 製品プラスチック分別収集開始後1年の状況

プラスチック資源の1日当たりの資源化量

令和4年度	令和5年度	前年度比
約47トン	約52トン	約10%増

### 2 プラスチック資源（製品プラスチック）として出せないもの

製品プラスチックの分別回収開始により、プラスチック資源の収集量は前年度と比べて増加していますが、それに伴いプラスチック以外のものの混入量も増加しています。

プラスチック資源として出すことができる製品プラスチックは、プラ素材100%のものに限ります。洗濯ばさみやボールペン等の一部に金属が含まれるものは出すことができませんのでご注意ください（金属を取り外せば可）。

また、プラスチック製の弁当容器等に割箸や竹串を入れて出されている事例も増加しており、リサイクル処理の大きな支障となっていますので、適切な分別にご協力をお願いします。

#### プラスチック資源（製品プラスチック）として出せないもの

一部に金属が含まれる製品の例

洗濯ばさみ    ボールペン    電池で動くおもちゃ

※金属を取り外せば出すことができます。

プラ容器に混入していた割箸・竹串

※割箸・竹串は、「家庭ごみ」へ出してください。

問：資源循環企画課 214-8230